臨床研究に関する情報の公開

作成日:2025/01/08

研究課題名	日本腎生検レジストリーにおける抗がん剤による腎障害の臨床像に関する検討
研究の対象	2018 年 1 月より 2024 年 12 月末までに北野病院で抗がん剤による腎障害と診断され腎生検を受けた患者さん
研究目的・方法	抗がん剤による腎障害により治療中止を余儀なくされることもあります。原因薬剤や腎障害に対する初期治療の内容、腎機能障害の進行に影響する要因を詳しく調査することで、抗がん剤と腎障害との関連の解明や治療法開発は大変重要なことです。この研究は、日本腎臓学会腎臓病レジストリー委員会が中心となりデータを収集して解析し、腎生涯発症機序解明や治療法開発に役立てようとするものです。 研究期間：許可日～2026 年 12 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や尿検査結果などのデータを使用します。新たなご負担をおかけすることはありません。
外部への試料・情報の提供	収集されたデータは、個人が特定できない形式で日本腎臓学会腎臓病レジストリー委員会にて厳重に管理されます。収集されたデータはすべて匿名化され、個人が特定できない形式で厳重に管理されます。対応表は腎生検レジストリー参加の各施設のみで保管され、各症例の個人情報にアクセスすることはデータベースからは基本的に不可能です。個人情報を外部機関へ提供することはありません。
研究組織	研究代表者：熊本大学腎臓内科学・桒原孝成 研究分担者：熊本大学腎臓内科学・水本輝彦、宮里賢和、神吉智子 研究協力機関・研究責任者： 京都大学腎臓内科学・柳田素子、虎の門病院分院腎センター・澤直樹、順天堂大学泌尿器外科学・河野春奈、JCHO 仙台病院腎センター内科・水野真一、虎の門病院腎センター・和田健彦、筑波大学腎泌尿器内科コース・臼井丈一、日本医科大学病理学・清水章、川崎医科大学総合医療センター内科・杉山斉、北野病院腎臓内科・松原雄、藤田医科大学腎臓内科学・坪井直毅、名古屋大学腎臓内科・丸山彰一、東北大学腎臓内科・宮崎真理子
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 <u>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先・研究責任者：松原雄</u> 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公財）田附興風会医学研究所北野病院腎臓内科主任部長 電話：06-6312-1221、FAX：06-6361-0588 <u>問い合わせ先：一般社団法人 日本腎臓学会 腎臓病レジストリー委員会</u> 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-28-8 電　話：03-5842-4131 FAX：03-5802-5570